

第 76 回 愛知県准看護師試験実施要領

保健師助産師看護師法（昭和 23 年法律第 203 号）第 18 条の規定により、第 76 回愛知県准看護師試験を次のとおり実施する。

1 試験日時

令和 7 年 2 月 13 日（木） 午後 1 時 30 分から午後 4 時まで

※試験開始 15 分前までには試験教室へ入室してください。

2 試験会場

愛知県産業労働センター 名古屋市中村区名駅 4 丁目 4-38

試験会場の内外は駐車禁止です。

3 試験科目

人体の仕組みと働き、栄養、薬理、疾病の成り立ち、保健医療福祉の仕組み、看護と法律、基礎看護、成人看護、老年看護、母子看護、精神看護

4 受験資格

愛知県内の養成所を卒業又は卒業見込み、若しくは、愛知県内の医療機関等に就職することが内定している者で、次のいずれかに該当する者に限ります。

- (1) 文部科学省令・厚生労働省令で定める基準に適合するものとして、文部科学大臣の指定した学校において 2 年の看護に関する学科を修めた者（令和 7 年 3 月までに修業する見込みの者を含む。）
- (2) 文部科学省令・厚生労働省令で定める基準に従い、都道府県知事の指定した准看護師養成所を卒業した者（令和 7 年 3 月までに修業する見込みの者を含む。）
- (3) 文部科学省令・厚生労働省令で定める基準に適合するものとして、文部科学大臣の指定した学校教育法に基づく大学（短期大学を除く）において看護師になるのに必要な学科を修めて卒業した者（令和 7 年 3 月までに修業する見込みの者を含む。）
- (4) 文部科学省令・厚生労働省令で定める基準に適合するものとして、文部科学大臣の指定した学校において 3 年以上看護師になるのに必要な学科を修めた者（令和 7 年 3 月までに修業する見込みの者を含む。）
- (5) 文部科学省令・厚生労働省令で定める基準に適合するものとして、都道府県知事の指定した看護師養成所を卒業した者（令和 7 年 3 月までに修業する見込みの者を含む。）
- (6) 外国の看護師学校若しくは看護師養成所を卒業し、又は外国において看護師免許を得た者で、厚生労働大臣が（3）から（5）に掲げる者と同等以上の知識及び技能を有すると認めたもの。
- (7) 外国の看護師学校若しくは看護師養成所を卒業し、又は外国において看護師免許を得た者のうち（6）に該当しない者で、厚生労働大臣の定める基準に従い、愛知県知事が適当と認めたもの。
この場合において、愛知県准看護師試験受験資格認定の手続き及び審査方法については、別に定めるところによる。

5 出願書類

(1) 受験願書及び受験票（愛知県の所定の用紙を使用してください。）

ア 写真は、出願前6か月以内に撮影した正面向、上半身、脱帽 縦6cm×横4cmのもので、その裏面には撮影年月日及び氏名を記入してください。

写真の提出にあたっては、卒業若しくは在籍する学校養成所又は愛知県保健医療局健康医務部医務課において、その写真が受験者本人と相違ない旨の確認を受けてください。なお、卒業若しくは在籍する学校養成所で確認を受ける場合は、その写真が本人と相違ないことを証明する書類（様式任意）を提出してください。

医務課で確認を受ける際は、受験者本人であることの確認ができる書類を持参してください。（運転免許証、学生証、旅券、公的機関の発行した身分証明書等）

外国籍で受験者本人が願書提出時に日本国外にいて来庁できない場合は、代理人がパスポートの旅券番号及び顔写真のカラーコピーを願書とともに提出してください。

イ 記載要領

(ア) 記入の際は、黒のボールペン（油性）を使用してください。

(イ) 数字は算用数字を使ってください。

(ウ) 氏名は戸籍と同じ文字で記入してください。

日本国籍を有しない者については、旅券又は在留カードと同じ文字で記入してください。

なお、通称名の記載がある場合には、本名の下に通称名をカッコ書きで記入し、生年月日は「昭和」「平成」を消して西暦で記入してください。

(エ) 住所は現住所を記入してください。アパート、寮、下宿等に住んでいる方は、アパート等の名称及び〇〇号室又は〇〇方と記入してください。

(2) 履歴書

ア 年月の欄には「昭和」、「平成」、「令和」と漢字で記入してください。

イ 一般学歴（中学校、中等教育学校、高等学校、短期大学・大学、高等学校卒業程度認定取得等）は、卒業年月及び卒業学校名を記入してください。

ウ 専門学歴（准看護師学校養成所、看護師養成所、看護系の短期大学・大学等）は入学年月、学校又は養成所名、卒業又は卒業見込年月を明記し、不必要な文字を＝で消してください。

(3) 受験資格を証する書類

ア 4の受験資格（1）から（5）のいずれかに該当する者は、卒業証明書又は卒業見込証明書。なお、卒業見込証明書を提出した場合は、令和7年3月3日（月）までに卒業証明書を提出してください。その際、卒業証明書の右上に必ず受験番号を鉛筆書きしてください。令和7年3月3日（月）までに卒業証明書が提出できない場合には卒業後速やかに提出してください。

イ 婚姻等で氏名が卒業証明書提出時と異なる場合は、戸籍抄（謄）本（発行日から6か月以内のもの）を提出してください。

ウ 4の受験資格（6）（7）に該当する者は、厚生労働大臣による看護師国家試験若しくは愛知県知事による准看護師試験の受験資格認定証の写しと本証を持参してください。写しを原本証明します。

エ 愛知県外の学校養成所を卒業又は卒業見込みの者は、愛知県内の医療機関等に就職することが
内定していることを証明する書類（様式任意）を提出してください。

6 受験手数料

6,900円分の愛知県収入証紙を受験願書に貼って納付してください。(愛知県収入証紙は、県庁又は保健所等で購入してください。)

県外の方で、愛知県収入証紙が手に入らない方は、郵便普通為替又は定額小為替で納付してください。この場合は、受取人を指定せず、願書に貼らないで下さい。

7 願書受付場所及び受付期間

(1) 願書受付場所

名古屋市中区三の丸三丁目1番2号 愛知県保健医療局健康医務部医務課
(愛知県庁西庁舎3階)

(2) 願書受付期間

令和6年11月25日(月)から11月29日(金)の午前9時から午後5時まで
(郵送の場合は、書留郵便とし、令和6年11月29日(金)までの消印のあるものに限り受け付けます。ただし、書類不備の場合は受理しませんので、記入漏れや記載間違いのないように留意してください。)

8 受験票の交付

令和7年1月9日(木)及び1月10日(金)の午前9時から午後5時までに愛知県保健医療局健康医務部医務課で交付します。郵送を希望される方は、レターパックプラスに宛先を記載し、出願書類と一緒に提出してください。また、令和7年1月17日(金)までに受験票が到着しない場合は、問い合わせてください。

(電話 052-954-6276 (ダイヤルイン))

9 合格発表・合格証書の交付

(1) 合格発表は令和7年3月12日(水)午前10時に、愛知県ホームページに掲載します。

愛知県ホームページ (<https://www.pref.aichi.jp/>)

(組織からさがす—本庁機関の組織表(各局・行政委員会等)—保健医療局—医務課—新着情報)
なお、電話による可否の問い合わせはお断りいたします。

(2) 令和7年3月12日(水)の合格証書の交付場所は、愛知県保健医療局健康医務部医務課です。

交付日に受け取りに来られない場合、令和7年3月13日(木)以降に発送いたします。

(3) 令和7年3月3日(月)午前10時までに卒業証明書が提出されていない者については、卒業証明書を受領した後に、合格証書を交付します。

10 試験結果の閲覧

この試験の結果については、個人情報の保護に関する法律施行条例の規定に基づき、口頭による保有個人情報の閲覧を求めることができます。

(1) 閲覧できる者

第76回愛知県准看護師試験受験者本人

(2) 閲覧内容

個人の総得点

(3) 閲覧期間

令和7年3月12日(水)から4月11日(金)まで

午前9時から午後5時15分まで(令和7年3月12日は午前10時から)

ただし、土曜日・日曜日・祝日を除く

(4) 閲覧する場所

愛知県自治センター2階 愛知県県民相談・情報センター 情報コーナー

名古屋市中区三の丸2丁目3番2号(地下鉄名城線「名古屋城」5番出口徒歩3分)

(5) 必要な書類

①受験票

②運転免許証、健康保険の被保険者証(住所記載があるもの)、個人番号カードなど、受験者本人であることを確認できるもの

(6) その他

試験問題及び正答については令和7年3月12日(水)10時から上記場所にてどなたでも閲覧可能です。

11 受験に伴う配慮

視覚、聴覚、音声機能または言語機能に障害を有する者で、受験を希望する者は受験願書提出時にお申し出ください。

12 その他

試験会場の収容人員により、受験者数の調整を行う必要が生じた場合には、愛知県内の准看護師養成所を卒業又は卒業見込みの者、愛知県内で准看護師として医療機関等に就職することが内定している者を優先します。